

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	短期集中語学研修2（Short-term Intensive Language Training 2）		
ナンバリングコード	E21307	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 特別科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期 後期
必修・選択区分	選択		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E049101	クラス名	-
担当教員名	ジョン コリンズ		
履修上の注意、 履修条件	「短期集中語学研修2」はイングリッシュコミュニケーション副専攻の中の必修科目となりますが、英語2・3を修得済みまたは履修中の学生であれば科目のみの登録も可能です。 演習形式なのでしっかり予習を行うことは前提とまります。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書	「はじめてのホームステイ英会話」 小林奈々子、シェリー・ヘイスティングス 「留学・ホームステイ英会話」 株式会社ウイング		
関連科目	英語1～6、TOEICセミナーI、II、国際事情、その他イングリッシュコミュニケーション副専攻の科目		

○基本情報		
授業の目的	ニュージーランド・オークランド大学イングリッシュ・ランゲージ・アカデミー（ELA）の短期集中語学研修により、グローバル人材の育成を目的としていますが、ニュージーランドでのホームステイ及び現地での授業、現地での異文化体験を通じて多様性について学ぶことを目的とする。その能力は大学のディプロマポリシーの「課題解決において多角的かつ柔軟な思考力をもち、新しい仕組みや分野の創造にも前向きに取り組みチャレンジする」という部分に関連している。	
授業の概要	この授業は、本学のニュージーランド・オークランド大学イングリッシュ・ランゲージ・アカデミー（ELA）へ海外留学プログラムと連携している。 海外留学プログラムについては、短期型（1か月）、語学研修や異文化体験を主に目的としている。授業の進め方については、現地の授業ではグループワークやプレゼンテーションが主となることに備え、学校でも、ホームステイ先でも海外生活全体においてスムーズにコミュニケーションがとれ、聞く力、考える力、伝える力、発信する力を最大限に発揮できるように練習していく。今までの留学の成果、体験者の感想などはホームページにて公開する。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「実験・実習形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ・ラーニング	「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリー II：地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当なし	

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】	異文化体験に興味・関心をもち、積極的に語学研修の学習や留学先の活動に取り組む態度を示すこと。			60点
【知識・理解】	短期集中語学研修中にスキルや知識を修得し、自分の人生や将来とどのように関係しているのかを理解した上で、レポートを提出する。		10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	短期集中語学研修の経験をもとに行った発表や話し合いを通じて、自分の経験を表現する。		10点	10点
【思考・判断・創造】	言語や留学先の文化についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。また、自分自身の人生や将来とどのように関係しているかを理解する。		10点	

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）
○評価方法 観点1 参加度や出席率 観点2 レポートの作成や提出 観点3 提出物の発表 観点4 レポートの作成や提出 ○フィードバック 活動の直後に行う。

○その他
【イングリッシュコミュニケーション副専攻】について 英語コミュニケーションのスキル向上と国際社会の変化を理解するために必要な知識を修得し、総仕上げとして英語圏における現地学習ができるよう「短期集中語学研修、短期語学研修2」を配置しグローバルに活躍できる人材の育成を目的とします。 ・9科目18単位の必修科目をすべて修得することでイングリッシュコミュニケーション副専攻修了となります。 （修得単位は卒業要件に入ります） ・副専攻の登録は2年生進級時です（説明会を別途実施します） ・短期集中語学研修2（2年生の休暇中にニュージーランド・オークランド大学へ留学に行きます） 【海外留学プログラム】について ・副専攻の学生以外でも、本講義を履修の上、ニュージーランド・オークランド大学（ELA）へ留学に行くことは可能となっています。 ・詳しくは、国際交流室にご相談ください。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	短期集中語学研修2 (Short-term Intensive Language Training) ジョン コリンズ	授業コード	E049101
学修内容				
1. オリエンテーション オークランド大学ELAでの勉強について 学習の進め方 シラバスと評価の仕方 学生アンケート(事前)				
予習	シラバスを持参してください。			約2時間
復習	復習プリント			約2時間
2. ニュージーランドの基本情報 スピーキング(会話) 初対面の人と話す時の表現 スピーキング(発表) ニュージーランド留学に行きたいと思った理由について グループワーク ニュージーランドの多文化社会について調べる				
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集			約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書			約2時間
3. 出国からホームステイ先に到着するまで スピーキング(会話) 国際空港や乗り継ぎ、入国審査 スピーキング(会話) ホームステイ先で使う英会話 オークランド大学ELAについて				
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集			約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書			約2時間
4. 海外留学の注意事項(最終確認) 自分の安全を守ること 困ったときの対処方法 危機管理について				
予習	オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間
復習	オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間
5. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習	オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間
復習	オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間
6. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習	オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間
復習	オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間
7. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習	オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間
復習	オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間
8. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習	オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間
復習	オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	短期集中語学研修2 (Short-term Intensive Language Training) ジョン コリンズ	授業コード	E049101
学修内容				
9. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習 オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間	
復習 オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間	
10. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習 オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間	
復習 オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間	
11. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習 オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間	
復習 オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間	
12. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習 オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間	
復習 オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間	
13. オークランド大学現地授業の参加 四技能授業 スピーキング・コミュニケーション授業				
予習 オークランド大学の教員に沿って、準備・予習をする			約2時間	
復習 オークランド大学の教員に沿って、宿題・復習をする			約2時間	
14. 報告会1 レポート内容の確認 プレゼンテーションの準備				
予習 短期集中語学研修の成果と課題をまとめる			約2時間	
復習 プレゼンテーションを完成させる			約2時間	
15. 報告会2 プレゼンテーションの発表やディスカッション レポート提出 学生アンケート(事後)				
予習 短期集中語学研修の成果と課題をまとめる			約2時間	
復習 報告レポートの作成、提出			約2時間	
16.				
予習				
復習				